

事業番号	09 05 09	事業改善シート（28年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	歴史のかんがい施設魅力発信事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	農地整備課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	H28 ~ H28		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ 地域資源を活用した自律的な経済構造の構築 （ア）地域資源の活用					

1 事業の概要

目指す姿	「歴史のかんがい施設」を基軸に、地域の担い手はもとより農村内外から幅広い人材や事業者等が参画し、農業用水などの地域資源を保全管理する取組を県内へ拡大させる。 「第2期長野県食と農業農村振興計画」における目標（H25～H29） ・農業用水の安定供給及び排水機能が確保される面積 20,000ha	
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> かんがい施設は、農地へ農業用水を供給するという役割の中で、水源涵養、洪水防止など様々な多面的機能を発揮し、地域の発展に貢献している。 一方、農業・農村は、高齢化や人口減少により、農地の荒廃や担い手不足等による農業生産基盤の脆弱化等が進行している。 	
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：今後実施予定	【左記の説明、根拠法令等】 多様な人材、団体の参画を促すための調整力や、取組を県内外へ広く発信することが求められるため県が実施

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）				
	<ul style="list-style-type: none"> 歴史のかんがい施設(91施設)のPRパンフレットを作成し、2,500人(団体)の機運醸成（歴史のかんがい施設の歴史的価値を再認識するとともに、良好な状態で次世代へ継承したいという機運を高めるために広く発信） 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)
1.農業用水シンポジウム	直接	農業用水シンポジウムの開催 (基調講演、パネルディスカッション、意見交換会等)	-	212	
2.歴史のかんがい施設PR	直接	歴史のかんがい施設PR (PRパンフレット作成、出前講座等)	-	575	
3.歴史のかんがい施設ふれあいイベント	補助金	歴史のかんがい施設とふれあえるウォーキングイベントの開催	-	60	
合計			0	847 0	

事業 コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28			H29 目標
	当初予算			847					目標	成果	達成状況	
	補正予算					歴史のかんがい施設機運醸成	-	-	2,500人(団体)			
	合計(A)	0	0	847	0							
	Aの財源	一般財源			0							
		県債			0							
		国庫支出金			0							
		その他	0	0	847	0						
	決算額(B)											
概算人件費	職員数(人)			0.04								
	概算人件費(C)	0	0	330	0							
概算事業費(B(A)+C)	0	0	1,177	0								

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		
要求からの主な変更点		